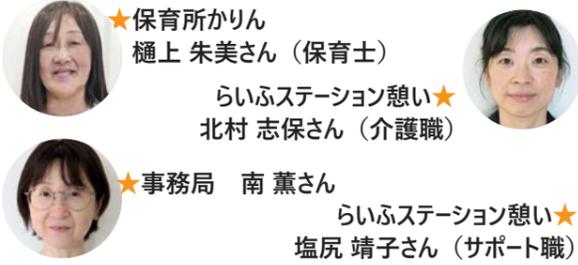


新入職員のご紹介

●2023年8月以降に入職された方です



★保育所かりん
樋上 朱美さん (保育士)
らいふステーション憩い★
北村 志保さん (介護職)

★事務局 南 薫さん
らいふステーション憩い★
塩尻 靖子さん (サポート職)

○職員募集
利用者様送迎のため
運転いただける方を募集しています
事務局 杉若まで TEL:077-585-4070

◆◆研修報告◆◆

一般教養研修「働くこと」7月8日(土)
滋賀銀行 営業統轄部 山本 浩美氏

困難な事があっても「次に続く人への道を作ることが自分の責任」と考えてきたと山本浩美氏。「地域の祭りなどに参加することで人間関係を築いてきた。覚悟を持って自分から心を開く」「人との出会いつながりを大切に。感謝の気持ちを忘れない」「相手に良かったなと思ってもらえるような関わりをする」「注意されたら素直に謝り、新たな学びを得る」など言葉の数々から女性活躍の場を切り開いてきた前向きさ、強さ、しなやかさを感じる研修でした。

一般教養研修「働くこと」8月19日(土)
元厚生労働省政策統括官 安藤 よし子氏

男女雇用機会均等法や女性活躍推進法など女性労働政策の策定に携わってこられた安藤よし子氏。ご自身の就職時を振り返り、大卒女性は企業の受けが良くなく正職員として働ける機会が少ない中、労働省に入職しよかったですとお話された。男女雇用機会均等法制定から38年、日本は大きく変わった。日々働く女性の努力が大きい。自分で稼ぎ経済力を持つことは地位向上のために必要と。現在複数の企業で社外役員を務める。「海外進出する企業は途上国の発展と自社利益の両方を追求し努力している」との話も興味深い研修でした。

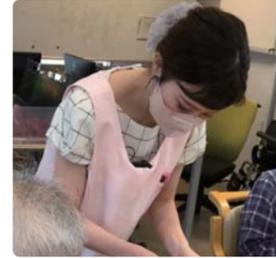
専門職によるコラムコーナー プロフェッショナル リレーコラム

Vol.21

看護師
かわさき あやみ
川崎 彩未



医療経験の浅かった私ですが、リハサポゆうらいふ・すいれんに入職し、先輩看護師から「一つ一つ丁寧に」と教えて頂いたことで目の前の出来事に落ち着いて対応できるようになってきました。ゆうらいふとすいれんでは雰囲気も違いますが、様々な経験をさせて頂きながらやりがいをもって働いています。



私の日々の楽しみは高校時代の友人と会う事です。皆ママとなりましたが集まると学生時代のノリで大笑いできて変わらず楽しくて...とても大切な場所です。これからも思いやりある看護師を目指して頑張ります！



バトンを渡した人：山口由さん (介護職員) 2023年7月号登場

毎日がワクワク！ 保育所かりん入所申込は守山市へ 保育所かりん&すいれんアルバム



ゆうらいふ通信

2023年10月発行



心弾む♪笑顔こぼれる
楽しい時間！



特定非営利活動法人ゆうらいふ
事務局
守山市立田町 1231-4
TEL: 077-585-4070
【Web】 <http://www.youlife.ne.jp>
【メール】 info@youlife.ne.jp

ゆうらいふ ●デイサービス ●総合事業 ●事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎077-585-4070

すいれん ●グループホーム ●デイサービス ●保育所
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎077-584-2772

花 梨 ●小規模多機能型居宅介護事業所 ●グループホーム ●事業所内保育所 (認可)
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎077-599-0531

憩 い ●居宅支援事業所 ●小規模多機能型居宅介護事業所
●ナースステーション ●ヘルパーステーション ●定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0014 守山市石田町 735-3 ☎077-584-2300

トピックス

ゆうらいふの取り組みや、各事業所の活動、介護の情報など配信中です！

Find us on Facebook

- 地域活動部ごあいさつ
- 花梨の花火大会を開催しました
- ゆうらいふトピックス
- 新入職員紹介
- リレーコラム「プロフェッショナル」など

地域の交流拠点をめざして

4月より地域の方との距離を近くしてどんな事でも相談してもらえる「ゆうらいふ」を目指し活動を始めました。柱となる相談窓口を、より多くの地域の方々に知ってもらいたいと日々奔走しています。「困った時の相談窓口“comado”」へお気軽にお立ち寄りください。

また一緒に学べる楽しい講座をモットーに、出前講座にお伺いします。少人数での実施もできます。お問い合わせください。

地域交流イベントでは、ゆうらいふ4拠点で様々な活動を企画しています。お知り合いをお誘い頂き、是非お越しください。

またケアマネとして関わらせていただいた学びを「ゆうらいふエッセイ」としてホームページに毎月掲載しています。是非ご覧頂ければ嬉しいです。

※相談窓口“comado”は、ゆうらいふ4拠点いつでもご利用いただけます。

お問い合わせ：077-585-4070（代表）



地域活動部 部長
(ケアマネ・看護師)
深田 知洋江



ご自身の趣味を通して地域の方と交流を持てると素敵です。憩いラウンジスペースでは囲碁や音楽鑑賞、読書などお楽しみいただけます。

花梨の花火大会を開催しました！

利用者様、園児さん、ご家族、近所の皆さん50名のにぎやかな花火大会になりました。ジュースやノンアルコールビールを片手にほろ酔い気分!?皆さんの笑顔が溢れました。最後は打ち上げ花火が上がり、大迫力の花火大会でした！（高原彩恵）



過ぎしやすい季節到来！ 楽しいイベントが目白押しです♪

2023年 11月19日 日
10時30分～14時ごろ【雨天時内容変更】

すいれんマルシェ

会場 すいれん駐車場・一部施設内

- 雑貨・アクセサリ・職員の販売ブース
- 手作り体験コーナー
- 人気のキッチンカーもきます♡

TEL：077-584-2771（すいれん）

2023年 10月21日 土 11時～15時

かりん 秋祭り 屋内イベント

会場 花梨（建物と芝生広場）
【雨天時は利用者・家族のみで実施】

- 園児の発表 ● タヒチアンダンス
- カラオケ ● 音楽教室の発表

飲食ブース

- アクセサリー作り・ネイルケア
- ヨーヨー・金魚すくい・お菓子つかみ
- comado相談スペース

TEL：077-599-0531（花梨）

地域共生を考える
医療・介護・市民全国ネットワーク
in 名古屋の学会に参加しました

介護保険は改悪されていく!?
～生命保険会社が自社の介護保険利用の推進を模索している???～

国は、2014年に各市町で『地域包括ケアシステム』を制度化し推進しました。目的は、誰もが住み慣れた地域で最期の時まで過ごせる地域づくりです。NPO ゆうらいふは、老いに伴い病気や下肢機能低下、認知症になっても“我が家で最期の時まで過ごせるサービス”を提供しています《病院に看護師がいるように地域に看護師がいる》。本人・家族の想いに添って、病院・主治医との連携を密に在宅看取りを実践しています。学会に参加し、地域包括ケアの活動実績の乏しさを実感しました。

1. 介護事業者の在宅看取り実践報告がない事（地域で熱心な医師は活動されていますが…）
2. 国は介護保険を改悪しようと目論んでいる事
 - ① 介護利用料を2、3割負担へ
 - ② ケアマネの相談料を取る
 - ③ 要介護1,2を市町村に；介護保険予算の削減
 - ④ 介護職員1人当たり利用者3人→4人へ（介護職員待遇の改悪）
3. 上野千鶴子氏は「介護保険財源は黒字である」と！

介護保険サービスの改悪が進めば
老い先の生活を誰か守るのか？
（女性は年金が少なく貧しい）
医療・介護事業者は真摯に考えていくことを課せられています。（山田 登喜子）



健康 のび体操

守山市介護予防実践事業

月2回 第2・第4木曜日
11時～12時

会場 らいふステーション憩い

TEL：077-584-2301（憩い）

キッチンカー
「あっぱるこ」がやってくる!

11:00～14:00

2023年 11月9日 木

会場 ゆうらいふ駐車場【雨天中止】

comado「なんでも相談」も
お気軽にご利用ください!

TEL：077-585-5700
(ゆうらいふ)

職員の確保を念頭に インドネシアを訪問しました

労働力不足は介護業界だけの問題ではなくなりました。将来を見据え、外国籍の方とともに働くことについて考えるため、インドネシアを視察訪問しました。

日本語学校で一生懸命学ぶ学生の姿を目にし、日本で介護職に就くことが出稼ぎ目的だけでなく、外国籍の方にとっても夢ややりがいにつながる職場であることが必要だと感じました。インドネシアの方は親日的で、お出会いした方々に大変親切にいただきました。

